

OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2018
vol.46

夏号



めぐみの里で利用者作品
朝倉美枝子様より

- しあわせの里 …… ★木曜日のお楽しみ★
- たいよう …… 作品広場
- らんまん …… 働く楽しさ!!
- まんぼう …… 移動販売がやってくる
- 安房地域医療センター …… 院長就任のご挨拶
- 認定こども園OURS …… OURSアカデミー
- めぐみの里 …… 福祉活動
- 安房医療福祉専門学校 …… オープンキャンパス開催

OHANA

夏号 2018 vol.46

発行責任者/太陽会経営管理本部総務部長 茂木 修
発行担当者/広報委員: 大和田・岡崎・濱名・石井・眞田・鈴木・梨岡・野村・吉井
印刷: 編集協力/朝日ラナー印刷

社会福祉法人 太陽会
〒296-0124 千葉県鴨川市大塚1222-1
TEL 04(7096)6100 FAX 04(7098)0370

特別養護老人ホーム
めぐみの里
福祉活動
《お問い合わせ》
特別養護老人ホーム めぐみの里
☎ 04 (7098) 1000

大山地区 買い物支援活動

大山地区社会福祉協議会「の花クラブ」では、大山地区内外の
出困高齢者の、日常生活用品の
買い物を、地域で支える活動とし
て、協力員による無料送迎サービ
スを、4月12日から第2・4木曜
日(月2回)、運行をしている。
かねてから、社会福祉法人とし
て社会貢献を実施したいと考えて
いためぐみの里では、この活動に
共感し、無償で日中、デイサービ
スの送迎に使用している車両を貸
し出している。地域の課題に一緒
に取り組んでいくつもりだ。

いること ボランティア

めぐみの里では、月1〜2回ボ
ランティアの方たちが来て手芸や
園芸、歌、おしゃべりなどでご利
用者を楽しませてくれる。この「い
ることボランティア」には、現在
9名が登録(うち2人はご利用者
のご家族。地元にお住いの60〜70
代の方が中心だ。
ボランティアの方たちのご都合
に合わせて日時を設定。それぞれ
の特技を生かした内容で実施して
いただき、毎回好評を得ている。



ボランティア募集中!
一緒にやってみる方も
お待ちしております。

**安房医療福祉
専門学校**
**オープンキャンパス
開催**
《お問い合わせ》
安房医療福祉専門学校
☎ 0470 (28) 5100
<http://www.awa-school.ac.jp>

館山市の安房医療福祉専門学校
(看護学科3年課程)でオープン
キャンパスを開催。
6月16日(土)、7月21日(土)、
7月28日(土)、8月19日(日)
今年度も在校生や教員とのラン
チ懇親会を企画した。
受験情報はもち
ろん、同校の特色
や奨学金、キャン
パスライフについ
ての説明のほか、
看護体験や病院見
学、寮見学などの
イベントが盛りだ
くさん。楽しみながら学校生活を
知ることができる。
高校生、保護者の方、社会人の
方など幅広い層が参加している。



編集後記 今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えでき
よう。広報委員一同頑張っています。あ。

本年度の入試日程

- ◆入学試験A◆
▶2018年10月21日(日)
=願書受付期間=
2018年9月3日(月)~
10月11日(木)
- ◆入学試験B◆
▶2018年12月15日(土)
=願書受付期間=
2018年11月5日(月)~
12月5日(水)
- ◆入学試験C◆
▶2019年1月26日(土)
=願書受付期間=
2018年12月19日(水)~
2019年1月16日(水)
- ◆入学試験D◆
▶2019年3月16日(土)
=願書受付期間=
2019年1月7日(月)~
3月9日(土)





2月1日(木)、認定こども園OURS及び東条小学校の隣接地に、OURSアカデミー(以下アカデミー)を開設した。



OURSアカデミー
《お問い合わせ》
認定こども園OURS
☎ 04 (7099) 0800
mail kosodate-ours@s-taiyou-kai.jp



毎週木曜日。「さくら」という男性2人組の、ボランティアが来所されている。
楽器等を使ったリズム運動やストレッチがご利用者に好評!!訪れる度、ご利用者から大きな拍手が巻き起こる。
短い時間だが、ご利用者にとって充実したひと時のようだ。



★ **木曜日の お楽しみ** ★
《お問い合わせ》
障害者支援施設 しゃわせの里
☎ 04 (7098) 1110

アカデミーでは、塾として、公文教育研究会 東条教室や、様々な教育団体が運営してくださっている。アカデミーからは、各習い事の先生がOURSに迎えに来てくれるので、安心して通うことができる。
新しい子育て支援の第一歩となったら嬉しい。



塾や習い事に通わせたいものの、送迎が課題で通わせることができないことや、子ども1人で通わせるには少し不安がある等、様々な課題で通塾できないご家庭に対しての、子育ての希望を実現したものだ。



暖かな春の遠足
毎年恒例の春の遠足に出かけた。今年も、佐久間ダムと酪農の里に分かれ、遠足を楽しんだ。
佐久間ダムでは、湖面を走る力毛達に目を奪われながら藤やツツジで色づく遊歩道を、みんなで、のんびり散歩。
酪農の里では、お弁当の他に大きなデザート「ユウウー」やギと触れ合う癒しの時間もあったようで、両コース共に満喫できた春の遠足になったようだ。



園全体にこのぼりの歌が流れ、ホールには子どもたちの制作が飾られ、子どもたちの一日一色に!端午の節句や、その由来をクイズ形式で学び、その後は、こどもの日に因んだレクリエーションを楽しんだ。



こどもの日会
5月2日(水)、OURSの大きなこのぼりが風になびく中、こどもの日会が行われた。



願いのスシロー 外出
お寿司大好き♡

オセロ大会
6月22日に千葉市八木二丁目ラザで開催される県身協オセロ大会に向け、しゃわせの里では選手選考試合が繰り広げられていた。
大会本番。選考試合を勝ち抜いたメンバーは団体戦で3位を勝ち取り、充実した表情を見せていた。



OURSでは、毎週水曜日の給食に、各都道府県のご当地メニューを提供している。海老・いか・穴子などの海の幸と椎茸・蓮根などの野菜を使い、錦糸たまごを散らした色鮮やかな岡山県の祭り寿司、もち米でつくった団子と、悪血を下げる効果のあるもろこしが入っている大分県の子育てだんご汁など、今日は何だろう...と子どもたちも楽しみにしている。

お弁当ミニター
こいのぼり下で、友達と一緒に美味しい時間を過ごした。1日を通して楽しむことができたこどもの日会となった。



そして待ちに待った給食は、なんと、こいのぼりそのもの!!

ボランティアさん 大募集!!
ご利用者の余暇活動やレクリエーションのサポートをして下さる方を募集しております。
障害者支援施設 しゃわせの里
☎ 04 (7098) 1110
担当 街風まで



絶景の富士山
5月24・25日に山梨県の河口湖方面へ、一泊旅行に出かけた。途中、突然の雨に降られたが、日頃の行いのおかげか、雨もすっきり上がり、絶好の旅行日和に。富士山を一望し、お土産も購入。楽しい旅になったと喜んでいました。



配色を考えた塗り絵。指を動かして「じつやって折るのだから」と頭を悩ませた折り紙やちぎり絵。季節を感じながら楽しそうに作っていた。



ご利用者の力作をどうぞご覧ください。

介護老人保健施設
たいよう
作品広場
《お問い合わせ》
介護老人保健施設 たいよう
☎ 04 (7093) 7711



院長 福内正義

安房地域医療センター

院長就任のご挨拶

《お問い合わせ》
安房地域総合相談センター
☎ 0470 (25) 5111

4月1日より、水谷正彦前院長の後任として安房地域医療センターの院長を拝命しました福内正義と申します。この場をお借りして、ご挨拶と自己紹介をいたします。1996年に昭和大学医学部を卒業後に昭和大学整形外科教室へ入局し、その後医局の関連病院である

昭和大学病院、昭和大学横浜市北部病院、太田西の内病院等で勤務後2004年7月より亀田総合病院整形外科に赴任しました。当院へは2010年10月より整形外科部長として赴任、2015年10月からは副院長に就任、そして現在に至ります。微力ではございますが今後も安房地域のみならず安心して最適な医療をご提供できるようにまい進していく所存ですので、何卒よろしくお願いたします。

さて、当院はこの4月で開設10年が過ぎました。この間救急棟建設や初期研修医の受け入れ開始、太陽会の事業としては、安房医療福祉専門学校の開校等がありました。昨年4月に安房医療福祉専門学校が一期生が入職し、今年度も二期生30名あまりが入職しました。看護師不足が深刻な昨今において毎年新入職の看護師をむかえることができるのはとてもよろこばしいことです。これにより、昨年度開始した7対1看護体制も継続しています。診療部も4月から新体制でスタートしています。メディカルディレク



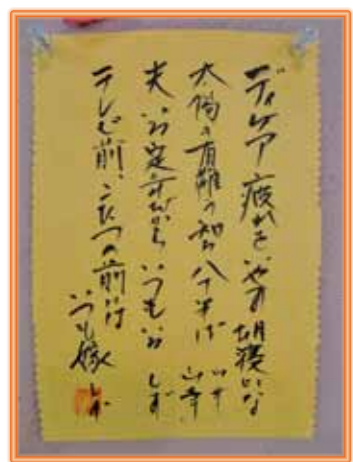
ターとして整形外科の地下尚医師、総合診療科部長として難波雄亮医師、救急センター長として藤江聡医師が着任いたしました。循環器科は3名の常勤医が着任したことにより、心臓血管の疾患に対して十分な診療体制がとれるようになっていきます。また昨年度後半からは、麻酔科、形成外科、外科の常勤医が新たに加わりました。超高齢社会をむかえつつある日本において、安房地域はとくに高齢化率が進んでおります。高齢に

なると常に病気やけがの心配が尽きないことでしょうか。その中で当院は、365日24時間の救急体制をとり、地域のみなさまに安心を与え続けることができるように努めたいと考えております。更に、総合健診や企業健診・人間ドックなど、充実した健診予防医療の提供にも力を注いでいます。また、病院に対する外部評価としても、2017年12月にISO9001の最新版であるISO9001:2015再認証のほか、日本医療機能評価機構の評価も得ています。

今後は、地域包括ケア病棟をふくむ新棟建設を目標にしています。これは、急性期治療のみでは不十分な患者さまに転床していただき、在宅復帰に向けた継続的な治療やリハビリテーションを行うことを目的としたもので、将来的には、医療から介護まで切れ目のないサービスの提供を目指しています。安房地域の方々から信頼され、安心・安全な医療の提供ができるように、職員一人ひとりが努めてまいります。



毎週月曜日の書道クラブでは、季節にあった言葉やそれぞれの気持ちを持ち筆に込め、作品作りに取り組みました。通所リハビリ（デイケア）のご利用者は、リハビリと自主練習の合間に趣味の詩を詠み、筆をとられていた。



今年もデイケア農園の季節がやって来た。お手製の花壇とプランターの中で力強く根を張っていた。数種類の作物が育つ中、今年のメインはなんと言ってもスイカ。夏の風物詩であるスイカ割りを楽しみに、ご利用者と一緒に成長を日々、見守っています。



ほっと一息
通所リハビリでは雛祭り当日にお抹茶と上生菓子で雛祭りのお祝いをした。



ポランティアのご協力で、普段なかなか楽しむ事の出来ないお抹茶を頂くことが出来た。上生菓子も地元和菓子店の物で、色とりどりの季節の和菓子を目でも楽しむ事が出来た。



リハビリと自主練習の合間の心安らぐひと時となった。



2018年4月24日(火)、亀田コミュニティケアサービスによる「衣類の出張販売」がまんぼう集会所にて行われた。

まんぼうご利用者にとっての「おしゃれ」を考えていただき、在庫1万点の中から選りすぐった衣服を用意してもらった。

ケアハウス まんぼう

移動販売が
やってくる

《お問い合わせ》
ケアハウス まんぼう
☎ 04 (7099) 1331



ご利用者の意見としては、おしゃれや衣類への関心は非常に高いが好みの服が手に入りやすく、年齢とともに体型も変化して服が合わなくなってしまうとのことだった。

今回はおしゃれであると共に少し高めの物からリーズナブルな物まで、様々な価格帯を用意して頂き、痒いところに手が届く品揃え、衣類の出張販売は大いに賑わい、大成功となった。

素敵な服を購入し、次の外出を楽しみにしているようだ。



をかけて、その時の自分に合う物は自分でしか分からないと言う気持ちで服を作られている姿には執念にも似た物を感じさせられる。

流行を追わずに満足を追い求める姿勢にはおしゃれに対するこだわりを感じた。



前文でも触れたように、おしゃれについて皆様高い関心があり、既製品では我慢できずに自分の手で気に入る服を制作している方達を紹介。

皆様、服を着る前に作ることも楽しまれているようだ。

妥協を許さず生地選びにも時間を

おしゃれ道

まんぼうの中庭は園芸などの趣味を楽しんだり、日光や花々から元気をもらえる場所として楽しまれている非常に意義のある空間となっている。

しかし、ウッドデッキがところどころ傷み始めてしまった。そこで、らんまんご利用者の力を借りて張替えと色の塗り直しを行った。

中庭は、ガラス張りです、まんぼうの廊下のどこからも見ることが出来る。

緑と光、空模様など自然環境を感じる事ができる「ホッとできる風景、安らぐ風景」としてリニューアルされた中庭は生活の場を癒してくれています。



今回ご紹介させていただくのは、できたてホヤホヤの温室作業班。得意なことをどんどん伸ばそう！をモットーに新設された。「リサイクル」「野菜作り」「園芸・創作活動」など様々な作業を行なっている。リサイクル作業では空き缶の回収、洗浄、プレス、納品までを行なっている。一人ひとりが自分の得意な工程を責任もって担当し、力を合わせてエゴを実践中。

障害福祉サービス事業所

らんまん

働く楽しさ!!

《お問い合わせ》
障害福祉サービス事業所 らんまん
☎ 04 (7098) 1800



次は野菜作りを紹介。

といっても始まりは何もない空き地だった。

みんなで石を拾い、草を取るところからのスタートだった。それが今は空豆を収穫出来るまでの立派な畑になったのだ。

購入していただいたお客様からは、「美味しい!」との声とともに追加の注文も入った。これにはご利用者も大喜び! 来年もまた売ってほしいといううれしい声も続々と届いている。今後も季節に合った野菜を栽培していく予定だ。

ご利用者が一生懸命育てた愛情たっぷりの野菜で、みなさんも夕飯に一品作ってみてはいかがですか?



外出班は酪農の里へレッツゴー!! 現地に到着すると、ヤギのいる丘に登ったり、展望台からの

ゴールデン外出

5月4日(金)、らんまんご利用者はゴールデンウィークなんて関係ないさ〜と、交代でお仕事に…。そんな頑張り屋さんのご利用者に楽しんでもらおうと、午後から行事が計画された。

ご利用者の希望により、らんまんでのんびり過ごすリラックスタイムと、ストレス発散外出班に分かれ、いざ行事のスタート!

リラックスタイムですまず最初に始まったのは、らんまんのど自慢! みんな美声を披露していたが、合格者はいたのかな?

一方、人生ゲームでは億万長者から途中棄権する方まで…。一喜一憂しながら楽しんだとか!

これからもご利用者が安全に、そして楽しく生活出来るホームを目指します!

助成
ありがとうございます!!

千葉県障害者グループホーム整備補助事業(スプリングクラブ設備整備)により、ケアホームらんまんにスプリングクラブ設備が設置されました。

気持ちよさそうに空を泳いでいる鯉のぼりと思わず記念写真を撮るパチリ! 白牛が羨ましそうにこちらを見ていた(?)そうだった。

絶景を楽しんだ。

